



## 充実した3学期を迎えるために

学校長 小紫 達矢

朝晩が随分と冷え込むことが多くなりました。校庭の桜やイチョウはすっかりと葉を落とし、モミジは真っ赤に色づいています。しかし、子どもは風の子。子どもたちは、休み時間元気に外で遊んでいます。子午線10月号で紹介しましたバスケットボールコートやドッジボールコートで遊んでいる様子を見ると整備をしたかいがあったなと嬉しく感じます。

夏休みが終わったところは、まだ全国の感染者が多く、緊急事態宣言の真っ最中でした。この状態の中で、2学期が始まることに緊張感を覚えました。事実、9月27日～29日に予定していた自然学校、10月1日に予定していた1年生～4年生の校外学習を延期することになり、楽しみにしていた子どもたちや保護者の皆様には、ご心配やご迷惑をおかけすることになりました。

いよいよ明日からは12月。この2学期を振り返ってみると、昨年宿泊ができなかった修学旅行や自然学校を宿泊をして実施することができました。

延期していた校外学習もそれぞれの学年で実施できました。また、オープンスクールも保護者の方をグループ分けしてのご来校になりましたが、参観をしていただけました。2年生・5年生の音楽学習発表を子どもたちの間近でご覧いただくことができました。このように多くの行事を延期したり縮小したりしながらも無事実施することができました。

12月3日は、みきっこマラソンの予定です。最近の感染状況を見ると、天候が悪くなければ、コロナ禍前と同じような形で開催ができそうです。是非、子どもたちの頑張る姿を応援していただければと思います。

さて、この様にいろいろな行事を実施できることは、子どもたち自身の感染予防はもちろん、保護者の皆様のご協力があることだと考えております。誠に有り難うございます。

しかしながら、感染者が減っている状況においても、様々な報道で第6波への懸念が示されています。3学期の学習活動が子どもたちにとって充実したものになるよう、感染対策を続けていく必要があります。三木小学校においても、学校内での教育活動の中で感染が広がらないように、これまでの対策を引き続き実施いたします。水が冷たくなり、登校時の手洗いが辛くなりますが、改めて手洗いの方法や大切さを指導します。また、教室内の室温が下がり過ぎないように気候に応じて2段階換気を実施したり、各教室に加湿器を設置し教室での加湿を行ったりして参ります。保護者の皆様にもいろいろとお手数をおかけいたしますが、引き続き子どもたちの健康観察や検温等にご協力をお願いいたします。



【ドッジボールコートで遊ぶ1年生】

